

第 3 期中期目標期間終了時の教育研究の状況の評価に係る  
「実績報告書作成要領（案）」及び「評価作業マニュアル（案）」  
に関する意見募集の結果について（概要）

**1. 募集期間**

令和 3 年 8 月 27 日（金）～9 月 27 日（月）（提出方法：web フォーム）

**2. 意見総数**

59 件（国立大学法人：21 法人、大学共同利用機関法人：2 法人）

- |                     |      |
|---------------------|------|
| ・実績報告書作成要領（案）に関する意見 | 51 件 |
| ・評価作業マニュアル（案）に関する意見 | 8 件  |

**3. 主な意見の内容**

(1) 「4 年目終了時の評価結果を変えうるような顕著な変化」の記述方法について

○ 「4 年目終了時の評価結果を変えうるような顕著な変化」に対する考え方

*[関連意見 12 件]*

- ・「4 年目終了時評価結果を変えうるような顕著な変化」とは、どのようなことを想定しているのか具体的に記載願いたい。
  - ・6 年間を通して中期目標の達成状況を再評価する機会が与えられてもよいのではないか。
  - ・達成状況報告書様式について、学部・研究科等の現況分析は実施されないことから、当該様式において、その実績を記入し、把握されるとなっているが、ある一つの学部等における取組が優れた取組を実施したとして、そのことを以て、中期目標（小項目）として、4 年目終了時評価を変えるほどの顕著な変化といえるのか。
- 達成状況報告書への記述方法 *[関連意見 12 件]*
- ・「2020, 2021 年度実施予定」のとおり計画を実施した場合は、中期計画実施状況の欄は空欄でよいか。また、その場合はどのように評価されるのか。評価は不利にならないか。
  - ・4 年目終了時評価で作成した達成状況報告書「2020, 2021 年度の実施予定」欄に記載したもの以外で、「顕著な変化があったと判断」に該当する取組等がある場合は、当該報告書に記載しても良いか。
  - ・今回の報告書では 4 年目終了時評価結果を変えうるような顕著な変化があったと判断した中期計画や、それによって評価結果の顕著な変化があったと判断した小項目のみを記載することとなっている。その際、4 年目終了時以降、さらに優れた実績をあげた中期計画がすでに 4 年目終了時評価において“【3】中期計画を実施し、優れた実績を上げている”と判定されている場合、この判定自体は変更せず、小項目の 4 年目終了時評価を変えうる優れた実績等を実施状況に記載すればよいのか。もちろん、関係する小項目の「特記事項」に当該中期計画による優れた点を記載することとなる。

## (2) 定量的な指標を含む中期計画の達成状況について

### ○ 指標の取扱い [関連意見 9 件]

- ・ 4 年目終了時評価結果を変えうるような顕著な変化はなかったと法人が判断し、記載しなかった中期計画についても、達成状況一覧に記載された関係する定量的な指標のみによって「4 年目終了時評価結果を変えうるような顕著な変化」の有無が判断されるのか。
- ・ 自己分析において「顕著な変化はない」と判定した中期計画及び小項目は、そもそも達成状況報告書に記載さえしないこととなっているので、「顕著な変化がある」として達成状況報告書に記載する中期計画に係る指標のみ記載することとすればどうか。
- ・ 定量的な指標を含む中期計画の達成状況一覧について、複数の数値目標を設定している中期計画の記載方法及び定量的な指標の定義を記載していただきたい。

### ○ 様式、記載方法等 [関連意見 9 件]

- ・ 現在の記載例では、「戦略性が高く、意欲的な指標」であるかが読み取れない状態である。そのため、「戦略性が高く、意欲的な指標」については、報告書での記載方法と同様に「◆」を付けるようにしてはどうか。
- ・ 「年度別の達成状況」を記載することになっているが、達成状況とは「○（達成している）／×（達成していない）」を記載するのか、「具体の数値」を記載するのか判然としないので、明記していただいた方がよいのではないか。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により令和 2 年度、令和 3 年度の数値目標が達成し難い実績（例：学生の海外派遣件数 等）が生じた場合、補足説明が可能となる様式にしていきたい。

## (3) 新型コロナウイルス感染症の影響について [関連意見 9 件]

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた 2020、2021 年度の取組を中止した場合は顕著な変化と見なすかどうか（判定を含む）など、新型コロナウイルス感染症の影響による具体的な判断基準を実績報告書作成要領に追記いただきたい。
- ・ 例えば、学生の海外派遣数や留学生の受入数など、定量的指標を掲げた中期計画について、新型コロナウイルス感染症の影響で、数値目標を達成できなかった場合でも、代替措置等を行った場合は、計画達成に向けたプロセスを勘案して、自己評価を「中期計画を実施している【2】」と判定してよいか。
- ・ 中期計画の実施において新型コロナウイルス感染症対策に関する優れた取組がある場合には、4 年目終了時評価結果を変えうるような顕著な変化として適切に評価いただきたい、その旨を作成要領において明記いただきたい。

## (4) その他 [関連意見 8 件]

- ・ 12 月に実施を予定されている各大学へのヒアリングは必ず実施されるのか。ヒアリングの必要性があるのであれば、確認事項のうち、どの内容についてヒアリングするかを具体的に示していただかないと、大学側は無用な準備に労力と時間がかかってしまう。ま

た、評価委員としても折角、時間を確保して実施するので意味のある実質的なヒアリングにしたいのではないかとと思われるため、事前に具体的な確認内容を提示いただくことが、双方にとって効率化に繋がるとと思われる。

- ・達成状況報告書の提出方法について、書面での提出も要する旨記載されているが、文部科学省が「令和2事業年度に係る業務の実績報告書」の提出に際し、電子媒体のみの提出で、書面での提出を不要としていることから、当該報告書についても同様に、電子媒体のみの提出としてはいかがか。

#### 4. 意見等を踏まえた修正

##### 3. (2) 定量的な指標を含む中期計画の達成状況について

〈実績報告書作成要領の修正〉

《意見の内容》

- ・現在の記載例では、「戦略性が高く、意欲的な指標」であるかが読み取れない状態である。そのため、「戦略性が高く、意欲的な指標」については、報告書での記載方法と同様に「◆」を付けるようにしてはどうか。
- ・「年度別の達成状況」を記載することになっているが、達成状況とは「○（達成している）／×（達成していない）」を記載するのか、「具体的な数値」を記載するのか判然としないので、明記していただいた方がよいのではないか。



(対応)

上記の意見等を踏まえ、「(別紙) 定量的な指標を含む中期計画の達成状況」において、「戦略性が高く意欲的な目標・計画」に係る指標であることを明示するため、達成状況報告書本文同様に「◆」を付すこととする。

また、達成状況として具体的な数値等を記載することを明示するため、「達成状況」を「達成状況(実績値)」とする。

#### 【修正内容】

(実績報告書作成要領 10 頁「6 定量的な指標を含む中期計画の達成状況一覧」)

『定量的な指標を含む中期計画の全てについて、「4年目終了時評価結果を変えうるような顕著な変化」の有無を判断する参考として、当該指標の「目標値」及び年度別の達成状況(実績値)を一覧表に記載してください。なお、「戦略性が高く意欲的な目標・計画」に係る指標については、「◆」を付してください。』

(別紙)

定量的な指標を含む中期計画の達成状況一覧

中期計画番号	定量的な指標	目標値	達成状況(実績値)					戦略性・意欲的	
			H28	H29	H30	R1	R2		R3
○-○-○-○	~~~~~を●%にする。	●%							◆

### 3. (4) その他

#### 〈実績報告書作成要領の修正〉

##### 《意見の内容》

- ・達成状況報告書の提出方法について、書面での提出も要する旨記載されているが、文部科学省が「令和2事業年度に係る業務の実績報告書」の提出に際し、電子媒体のみの提出で、書面での提出を不要としていることから、当該報告書についても同様に、電子媒体のみの提出としてはいかがか。



##### (対応)

上記の意見等を踏まえ、達成状況報告書についても電子媒体のみの提出とする。

##### 【修正内容】

(実績報告書作成要領 12 頁「2 提出方法」)

『(1) 実績報告書（達成状況報告書の表紙、目次、本文、別紙（定量的な指標を含む中期計画の達成状況）及び別添の資料・データ（一覧表を含む））は、電子媒体で提出してください。~~なお、達成状況報告書については、書面も提出していただくことを予定しています。~~』

『(2) 別添の資料・データ（一覧表を含む）、電子媒体~~や書面~~での提出方法等については、2022 年 1 月頃に改めてお知らせします。』